

やぶせがわ

親睦旅行に参加して

木漏れ日の落ち葉ふむおと

さわやかに

— たむら ともかず —

1994.12.21

No. 19

柳 瀬 川
町 内 会
広 報 部

澄みきつた空、風もなく暖かい朝の九時、さわやかな気分。三台の車に分乗、目的地寄居かんぽの宿へと出発した。秋も深まった去る十一月二十七日、町内会一泊二日の親睦旅行である。途中道路の混雑もなくなり、最初の観光地・岩殿観音に到着、車を降りて、雑木林の中、坂道を二百米程歩く、一行の笑い声が木々にこだまして小鳥のさえずりを誘う。やがて、大きな仁王様が、立つ山門に出る。山門をくぐり、高い石段を上りつめた所に本堂があり、そこにはも

えるようなカエデをはじめ、色とりどりの紅葉と、お寺ならではの大きな庭石、お寺ならではの景観である。お寺なら庭を散策、心おだやかな気分にはなる。後方の見上げるばかりの岩山は、本堂におおいかぶり、今にもくづれ落ちるぶさりの岩、今にもくづれ落ちるかのようである。岩を背にした岩殿観音様か？ その由来は勉強不足で知るよしもない。お参りをすませて出発。途中厚生年金休暇センターで昼食をとる。予定より一時間も早く、車の先頭に次の目的地の風布みかん山へと向かいつた。が、どうかしたとか一

間ほど到着の予定が中々みかん山らしき所に出ない。どきどき道に迷った。幸いのこと、秩父の山々は今や紅葉の真っ盛り、お蔭さまで心ゆくまで紅葉を楽しむことができた。美しい山々と会長はあまりに美しい山々と予定より早いので迷った振りをして時間調整したのか？ 二時三十分頃、ようやくみかん園に到着、早速みかん狩り、今年日照が続いたせい

絵手紙

真村エイ子



1994.11.28

冬桜の花見の話
咲きました
花も話

かとても甘い。一時間程楽しんで、四時かんぽの宿に到着。一風呂浴びて、六時の夕食、秩父鍋をつつきながらの楽しい一時であつた。二次会は、一つの部屋に集まり、四方山話しに花が咲く、お酒がすす

山裾にしき織りなす

もみじかな

冬、桜 羽目をはずして

かんざまし

乙女のとき 頬染めながら

高野 笑子

初めての親睦旅行で少し不安もあつたのですが、晴天に恵まれ、落葉の道をカサコソと踏み、埼玉の自然にふれ、心ゆくまで笑つたり、喋つたりして、うち打ち解けて、ほんとは、楽しい二日間でした。

企画してくださつた方々に感謝し、来年も又、大勢の皆様さまと、お友だちになれ、柳瀬川町会の和がひろがつていつたらすばらしいと思ひます。本当にありがとうございます。

である。桜と言え、パット咲いて、パット散り、はなやかさと潔さを連想する。しかし冬桜は、春の桜のようなはなやかさはない。寒さに向かつてか、いかにも控えめでその淡い花びらは可憐な乙女のような清楚さを感じさせる。学名小葉桜とか、開花期間が長く、十月下旬日から十二月中旬が見頃である。冬桜の幻想的な光景と辺りの、カエデやもみじの紅葉、それにさざんかが赤と白の花を添え、そのコントラストは見事なものである。一行はその美しさをバックに、思い思いのポーズでカメラにおさまる。風もなく、暖かい山頂でしばし花見の宴、正に盆と正月ならぬ、春と秋を一度に満喫して、実に見応えのある桜山をあとにした。途中昼食をとり、五時無事。柳瀬川に到着。何はともあれ好天にめぐまれ、大いに親睦を深めた楽しい旅行であつた。ご協力ありがとうございました。

倉田 輝雄

邪を引かないかなとつい心配する。十二月に入り、二日の夜勤めから帰宅すると部屋に

クリスマスツリーが飾られ、豆電球が点滅している。「あれ、今年は随分早いな。」「そう、今年も孫たちに、クリスマスプレゼントを早めに送ろうと思う。」

「釣り同好会」

川口 勲

「今夜は、さしみを釣ってくるから。おかずはいらぬ。ご飯だけ炊いておいてくれ。」釣りに行く人は大抵この様なことを言つて家を出る。十一月五日私もそれと同じことを言つて家を出たと思ふ。

に車が少ない。一度の渋滞もなく目的地へ、約二時間で到着。船宿で釣具と仕掛を受け取り、乗船、普段の行いが良いのか、空は青空、海は風、絶好の釣り日和であつた。目標は「イナダ」「タイ」である。毎日のスポーツ新聞には二、三、五尾等の釣果が書かれていた。今日は少なくとも五、六尾を期待し、船にゆられながら目的の釣場まで大漁の夢、夢、夢。船は仕立て

二人の娘が嫁いで九年。火の消えたような部屋の中はそのままにしてある。やがて孫が誕生志再び我が家は賑やかになり、孫も成長すると、じいちゃん、ばあちゃんと慕つて、公園に散歩、トランプ遊びと相手にされる。時に余り、家内と顔を見合わせ、それでも相手になる。一週間も来ないとどうしたのかとすぐ電話をする。孫の元気な声で「おじいちゃん」「おばあちゃんに代わつて」と今日の出来事を話してくる。「また、行くからね」と電話を置くと安心する。突然、二女から「転居するようになるの」と。加須市へマンションを購入すること。家内は孫が田舎っ子になると、寂しがらる。七月に夏休みを利用して引越した。再び我が家が火が消えた。日増しに寒さが加わる今日この頃、孫が風

船で大きく新しい。二十人乗りにたつた六人、何か回りのほかの船の釣人達に申し訳ないような閑散とした船上。しかし、引きがない。釣りは待つのでなく魚を引き寄せてくるものだと聞くが、何分素人、あまりのベタ風が影響しているのか？他の仲間もぼつぼつ、隔日に良い日、悪い日が回つてくるとか。結果的には約八時間で私は甘鯛二尾、他の人

達も余り良くない。当日は他の船も殆ど成果なし。帰りに釣宿で、可愛そうと思われたのか各自に冷凍イカのお土産を渡されて、帰路に着いた。釣果はさつぱり、でも風いだ海上、晴天、のんびりとした一日、何とも心地良い一日であつた。運転手さん、参加の皆さんご苦労様でした。家では良いが、成果がなくともたまには海上で揺られながら、青

い海、白いカモメ、遠くの陸地を眺めながら、船上で一日を過ごすのも又格別と思う。都合がつけば次も是非参加したい。釣りに興味のある方は釣果を度外視した一日を過ごしてみませんか。次回はいつになるか解らないが、その時は是非皆さん参加してください。

お知らせ

② 危険物の出し方

① 年末・年始のゴミ収集

△可燃物▽

最終日 12月30日(金)

開始日 1月6日(金)

△危険物▽

最終日 12月22日(木)

開始日 1月5日(木)

○ かごは当日の朝出す
(カン・ビン等前日夜出さない)

○ カン・ビンなど静かに入れる

○ ビニール袋や紙袋に入れたまま
かごに入れない